

世界が進むチカラになる。

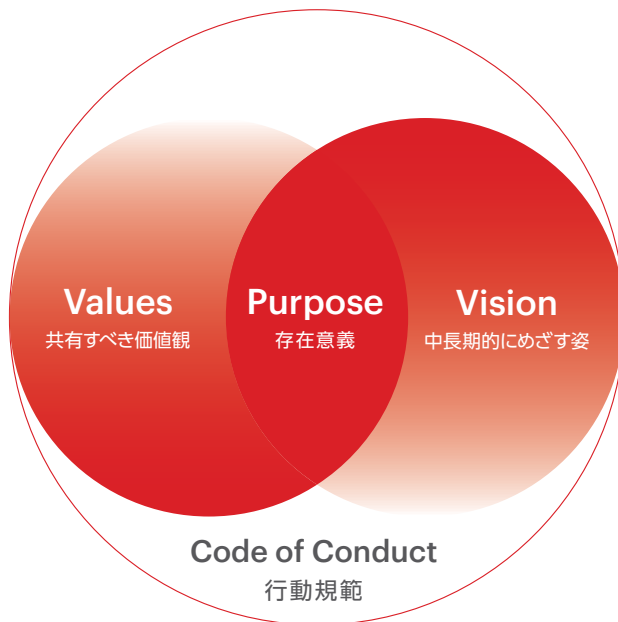


MUFG Report 2024

ディスクロージャー誌 2024 本編
統合報告書



What's MUFG Way



MUFG Way

Purpose

世界が進むチカラになる。

Values

「信頼・信用」
「プロフェッショナリズムとチームワーク」
「挑戦とスピード」

Vision

世界に選ばれる、信頼のグローバル金融グループ

Code of Conduct (行動規範)

MUFG Wayは、MUFGグループが経営活動を遂行するにあたっての最も基本的な姿勢であり、全ての活動の指針とするものです。経営戦略や経営計画の策定など、経営の意思決定のよりどころとし、また、全社員の精神的支柱として、諸活動の基本方針とします。



「挑戦とスピード」へのアップデート

あらゆる変化が加速する時代に
お客さまに選ばれ続けるために。
新たに「スピード」がValueとして加わった
MUFG Wayを社員一人ひとりが自分ごととし、
全員が主役となって挑戦していきます。



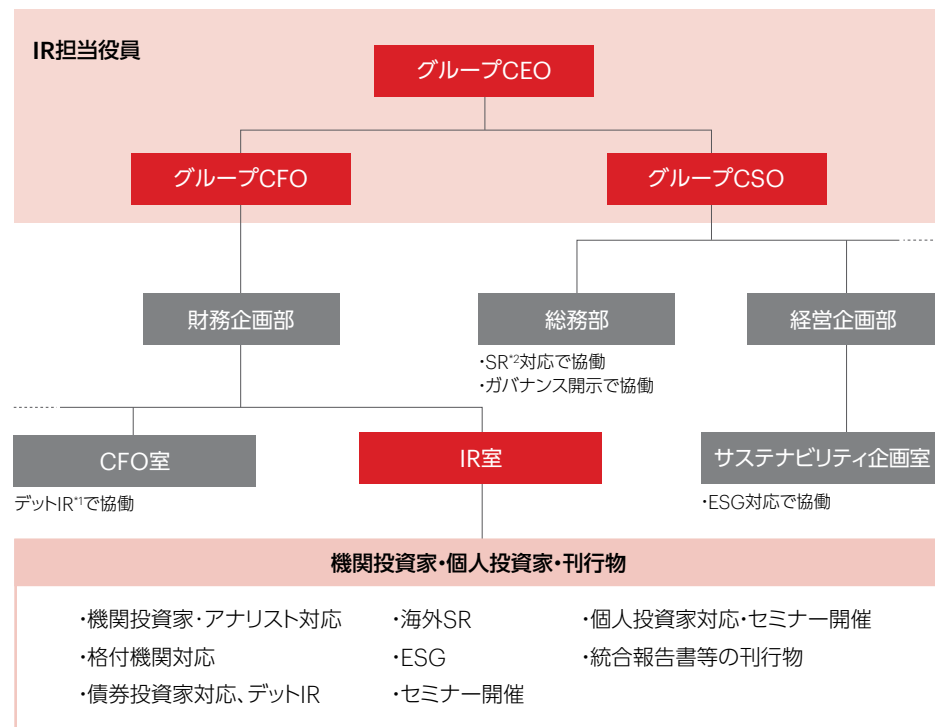
自分にとってのMUFG Way

MUFG Way体現者ブック参照 [📖](#)



編集方針

制作体制



*1 債券投資家向けIR *2 Shareholder Relations:株主対応

編集方針

MUFGは、投資家を中心としたステークホルダーの皆さまに当社の持続的な価値創造に向けた取り組みをご理解いただくために「MUFG Report 2024 統合報告書」を作成いたしました。編集にあたってはIFRS財団が推奨する「国際統合報告フレームワーク」や、経済産業省が提唱する「価値協創ガイダンス」などを参照しています。

なお、詳細な財務データ等は、「MUFG Report 2024 資料編」を、サステナビリティへの取り組みの詳細情報は「MUFG サステナビリティレポート 2024(9月以降発行予定)」をご覧ください。



情報開示体系



報告対象期間

2023年4月1日～2024年3月31日(2024年7月までの内容を含みます)

見通しに関する注意事項

本レポートには、株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループおよびそのグループ会社に関連する予想、見通し、目標、計画等の将来に関する記述が含まれています。これらは、当社が現在入手している情報に基づく、本レポートの作成時点における予測等を基礎として記載されています。また、これらの記述のためには一定の前提(仮定)を使用しています。これらの記述または前提(仮定)は主観的なものであり、将来において不正確であることが判明したり、将来実現しない可能性があります。なお、本レポートにおける将来情報に関する記述は上記のとおり本レポートの作成時点のものであり、当社は、それらの情報を最新のものに随時更新するという義務も方針も有していません。また、本レポートに記載されている当グループ以外の企業等に関わる情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性・適切性等について当社は何らの検証も行っておりません。また、これを保証するものではありません。なお、本レポートの数値は日本会計基準ベースのものであります。

目次

- 2 MUFG Way
- 3 編集方針
- 4 目次

■ マネジメントメッセージ

- 5 CEOメッセージ



- 13 MUFGの今を読み解くポイント
- 14 金融庁による行政処分について
- 15 CFOメッセージ



■ MUFGの企業価値

- 22 MUFGの企業価値
- 23 中長期的にめざす姿
- 24 価値創造モデル
- 25 企業価値向上の歩み
- 26 企業価値を生み出すグループ総合力
- 27 MUFGの成長を支える事業ポートフォリオ
- 28 MUFG×モルガン・スタンレートップ対談



- 30 アジアにおけるMUFG経済圏の構築に向けて



- 32 MUFG経済圏を支える
アジア×デジタルプラットフォーム

■ 企業価値向上のための戦略

- 33 企業価値向上のための戦略
- 34 中期経営計画の振り返り
- 35 中期経営計画(2024-2026年度)
- 36 成長戦略の進化～成長をつかむ
- 38 ①国内リテール顧客基盤の強化
- 39 ②法人×WMビジネスの強化
- 40 ③GCIB・市場一体ビジネスモデルの進化
- 41 ④アジアプラットフォームの強靱化
- 42 ⑤資産運用立国実現への貢献
- 43 ⑥GX起点でのバリューチェーン支援
- 44 ⑦新たな事業ポートへの挑戦
- 45 事業本部別業績
- 46 社会課題の解決～未来につなぐ
- 47 CSuOメッセージ



- 48 ①持続可能な社会
- 49 サステナブルビジネスの推進



- 50 気候変動への対応

- 52 ②活力溢れる社会
- 53 スタートアップ支援



- 54 ③強靱な社会
- 55 企業変革の加速～会社が変わる
- 56 CHROメッセージ



- 58 ①スピード改革の加速



- 59 ②人的資本の拡充
- 60 ③AI・データ基盤の強化



- 61 ④システム開発リソースの増強
- 62 キャリア採用者座談会



- 65 企業変革の振り返り

■ 企業価値を支える基盤

- 66 企業価値を支える基盤
- 67 社外取締役メッセージ



- 69 コーポレート・ガバナンス
- 77 リスク管理／サイバーセキュリティ
- 78 コンプライアンス／内部監査
- 79 お客さま本位の取り組み

- 80 10年間の主要財務データ
- 81 競合他社比較
- 82 会社情報

本レポートにおける表記の定義

連結：三菱UFJフィナンシャル・グループ(連結)
 2行合算：三菱UFJ銀行(単体)と三菱UFJ信託銀行(単体)の単純合算
 銀行連結：三菱UFJ銀行(連結)
 DS：デジタルサービス事業本部
 R&C：法人・リテール事業本部
 RD：リテール・デジタル事業本部
 法人ウェルス：法人・ウェルスマネジメント事業本部
 JCIB：コーポレートバンキング事業本部
 GCIB：グローバルCIB事業本部
 GCB：グローバルコマーシャルバンキング事業本部
 受財：受託財産事業本部
 市場：市場事業本部
 持株：三菱UFJフィナンシャル・グループ
 銀行：三菱UFJ銀行
 信託：三菱UFJ信託銀行
 証券：三菱UFJ証券ホールディングス
 MUMSS：三菱UFJモルガン・スタンレー証券
 MSMS：モルガン・スタンレー MUFG証券
 MS：Morgan Stanley
 ニコス：三菱UFJニコス
 MUAH：米州MUFGホールディングスコーポレーション
 MUB：MUFGユニオンバンク
 KS：クルンシィ(アユタヤ銀行)
 BDI：ダナモン銀行
 FSI：First Sentier Investors